

平成27年度 中部圏支部輸血研修会

テーマ	輸血検査の初級者への技術指導の標準化に向けて
研修会の開催理由	輸血検査業務の標準化を目的に日本輸血・細胞治療学会との共催で実施した、輸血テクニカルセミナー2014を基本に支部指定講習会を実施し、輸血検査の初級者に対する指導に必要な知識と技術を習得し、輸血検査技術の標準化を図ることを目的とする。
日時	平成27年9月5日(土) 13:00～17:00 平成27年9月6日(日) 8:30～15:00
会場	富山大学附属病院 〒930-0194 富山県富山市杉谷2630 http://www.hosp.u-toyama.ac.jp/guide/index.html 1日目 総合研究棟(日医工オーデトリウム) 2日目 講義実習棟 3階
募集人数	講義+実技講習 50名
対象者	各施設において指導的立場の臨床検査技師
プログラム	1日目 平成27年9月5日(土) 【初級者指導のためのテクニカルセミナー2014での講義内容を中心に】 1) 日常検査で活用しよう! 赤血球型検査ガイドラインについて 東邦大学医療センター大森病院 輸血部 奥田 誠 2) 不規則抗体検査の基本テクニックと検出された抗体の解釈について(DVD) 手稲溪仁会病院 臨床検査部 三浦 邦彦(当日電話参加) 3) 消去法および統計法に関する症例問題 4) 実技講習の説明と解説(輸血検査の基本的な知識を習得するために) 富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部 道野 淳子 2日目 平成27年9月6日(日) 【実技指導に必要な技術の習得と、指導内容の裏付けを実体験することで、理解を深める】 1) 凝集の目合わせ検体の作成 および凝集判定 2) ABO血液型 混合凝集の実際(さまざまな混合凝集とその意義を考える) 3) 不規則抗体検査(不規則抗体検査に関連し、スポイトの操作、遠心器の条件、洗浄操作など、指導内容が正しいか確認検査を行うことで、改めてその意義を理解する)
受講料	講義+実技実習(9月5日～6日の2日間) 会員5,000円、非会員10,000円
申込方法	日臨技HPからお申し込みください。 ※受領確認の返信メールのあと、後日研修会のご案内を送付します。 ※1週間以内に受領確認の返信メールが来ない方は、申し訳ございませんがお問い合わせください。
申込締切	平成27年7月31日(金)17時 厳守
お持ち頂くもの	白衣、手袋、タイマー、電卓、油性マジック、筆記用具、試験管立て、会員証
宿泊	必要な方は各自で手配ください。
生涯教育 研修課程	専門教科 30 点
主催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
共催	日本輸血・細胞治療学会
担当	一般社団法人 富山県臨床検査技師会 輸血検査研究班

研修会事務局 受付担当 市立砺波総合病院輸血センター 岩崎 浩
E-mail:hiroshi.iwasaki@med.tonami.toyama.jp TEL:0763-32-3320 FAX:0763-33-1497